

市民ネットワーク まちづくり通信

NO. 62

INDEX

- ・議長逮捕とこれからの議会
- ・財政危機
- ・中小事業所のごみは?
- ・市営霊園を考える
- ・子どもたちの森公園
- ・議会傍聴記



山田京子の
議会報告

千葉市議会 第3回定例会報告

平成21年9月16日
～10月5日

発行：市民ネットワーク
編集：市民ネットワークわかば

議長逮捕と これからの議会

9月議会が始まる直前の議長逮捕に、議会も市民も大きな衝撃を受けました。議長は選挙で選ばれますが、立候補の届け出も立候補表明もありません。議長に相応しい人かどうかではなく、結局最大会派の中で長く議員を務めた順に議長になる慣習が続いてきたのです。

恐喝未遂容疑という議長にふさわしくない人を推した会派（自民・公明・新政ちば）の責任は重く、また、議長選挙を適正なものに変えてこなかった議会も責任を重く受け止めています。しかし、これをきっかけに「議長・副議長等会議」が設置され、議長選挙のあり方の検討や政治倫理条例の制定を目指すことになりました。この会議は当初案で非公開とされましたが、市民ネットワークが主張して、原則公開が決まりました。議会改革への論議を市民の目でぜひチェックして下さい。



▲ 一般質問に立つ山田京子

今議会は、鶴岡市政最後の20年度決算審査が行われましたが、市民の主体的参加が図られていないことや計画実現の見通しがつかないような事業への投資が続いていることから、市民ネットワークは、決算を不認定としました。前回「継続」となっていた市長・副市長の給与等カット議案は採択となり、また、熊谷新市長が設置を公約していた、第三者を含む入札制度検証委員会の条例案が可決されました。

一般質問では公表されたマニフェストの工程表や、今年8月市内で起きたゲリラ豪雨による浸水被害への対応についての質問が目立ちました。傍聴者も確実に増え、市民の関心の高まりを感じます。

質一般

- ・市営霊園について
- ・焼却ごみ3分の1削減に向けての取り組み
- ・子どもたちの森について
- ・スクールセクハラについて

詳細は市民ネットワーク(会派)ホームページの議会(質問と答弁)をご覧ください
<http://shimin-network.jp/gikai/>

みんなでやらないきゃ減らないごみ

中小事業所のごみはどうなっているの?

市では大規模事業所にはごみ減量計画書の提出を義務付けていますが、中小の事業所はどの程度ごみ減量の意識があるのか、分別が実施されているのか疑問でした。

そこで街なかの商店や事務所などに聞き取りをしたところ、市からごみ適正処理についての指導がいきわたっていない実態が分かりました。

市に新規事業所へのごみ出しのお知らせをどう行っているのか、分別・減量に関してどのような指導を行っているのかを聞きました。市からは、さまざまな業界団体を通して情報提供の場を広げ、ホームページも見直すとの答弁でしたが、現状では指導を受けていない事業者が多いのが現実です。新規事業所へは、事業所登録時にごみ出し指導書が届く仕組みをつくるべきではないでしょうか。

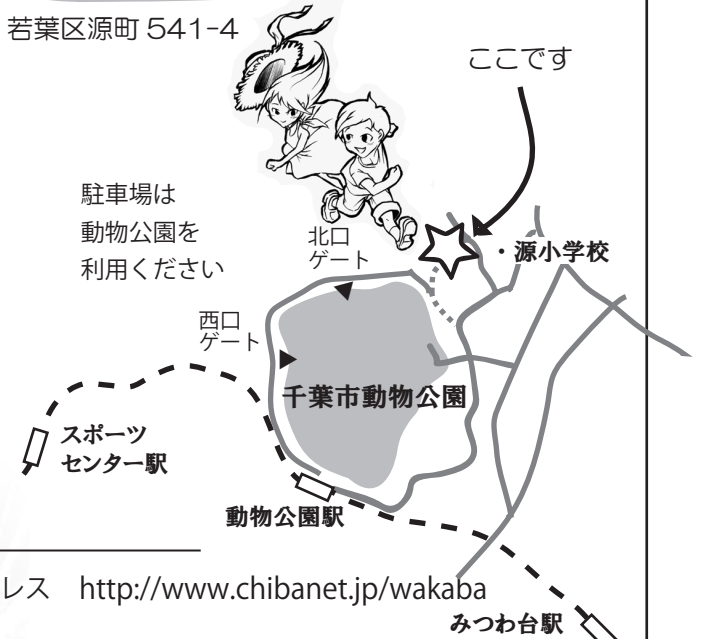
今年12月から全事業所への個別訪問指導が行われます。その際、中小事業所の実情を聞き取り、実効性のあるごみ減量施策を実施するよう求めました。



- 事業所ごみ 適正処理の方法
- (1) 許可業者への収集運搬委託
料金・・・1kgあたり36円又は1立方メートルあたり7200円(消費税別)
 - (2) 自己搬入
料金・・・1kgあたり20円(消費税別)
搬入先・・・各清掃工場へ
お問い合わせ・相談は
千葉市廃棄物リサイクル事業協同組合
☎(204)5805

子どもたちの森公園

若葉区源町 541-4



動物公園の裏手にある「子どもたちの森公園」は自分の責任で自由に遊ぶ冒険遊び場「プレーパーク」です。

市民団体の「自然遊びわかばの会」に年間約430万円で運営委託されていますが、子どもの遊びの見守り役であるプレーリーダーの報酬は十分とはいえません。月12万円ほどだそうですが、生活できないため、他のバイトとかけもちとなり、プレーリーダーを続けてもらえないか、会としても不安を抱えています。

世田谷区のプレーリーダーは17万ほどの報酬があり、また、横浜市では新しいプレーパーク作りのためのコーディネーターにも報酬をつけています。財政厳しい折ですが、このような先進例も見習って、子どもの育成の観点から、教育委員会、子ども家庭福祉課なども連携し、人材育成と安定雇用を確保するよう求めました。

開園時間：10時～17時
開園中はプレーリーダーがいて、色々な遊びができます。(水・木曜日はお休みです)